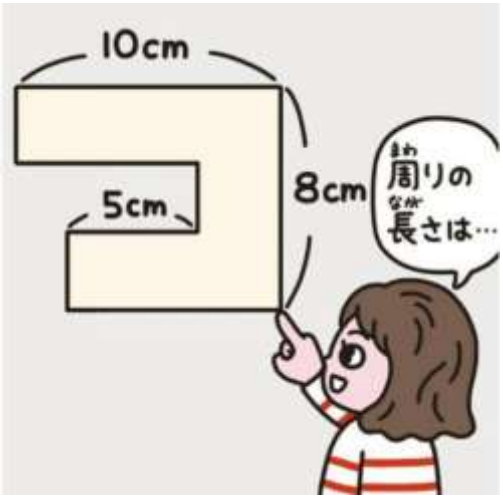
１１月１０日（火）図形



算数の学習、がんばっていますか。算数には、どの学年でも、図形（かたち）の学習をすることになっています。とっても大切な学習なのです。

図形の勉強では、手がとっても大切だという研究をした人たちがいるようです。

オーストラリアの研究チームが、小学生が図形の勉強をするとき、説明に出てくる角や線を指でなぞりながら読むグループと、目で読むだけのグループにわけて比べました。すると、指でなぞったグループのほうが、その後の問題をたくさん正しく解き、まちがいも少なかったのです。

さらに、なぞったグループは問題を「やさしい」と感じていました。目だけでなく指の感覚も使うことで、図形のどこに注目すればいいかが、はっきりし、頭の中を整理しやすくなるためだと考えられています。

１年生も、箱を使って算数の学習を始めました。ただ見ているだけでなくて、たくさん触っている子がいました。触れば触るほど、よく分かるのかもしれません。　　村越　新